

weeklyPTX± Bev療法（4週毎）

医薬品名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ベバシズマブ注	10mg/kg	30分 ^{*1}	↓														↓													
デキサメタゾン注	6.6mg	30分																												
ファモチジン注	20mg		↓							↓								↓												
d-クロルフェニラミン注 ^{*2}	10mg																													
パクリタキセル注	90mg/m ²	1時間	↓							↓							↓													

*1：初回90分、2回目60分、3回目以降30分へ短縮可能

*2：緑内障の患者さんには、d-クロルフェニラミン注の代わりにエピナスチンやピラスチンを使用。

■副作用への対応

- 高血圧 ----- 血圧が上昇する可能性があるため家庭血圧を記録する。（ベバシズマブ）
- タンパク尿 ----- 定期的に尿検査を行う。（ベバシズマブ）
- 鼻血 ----- 強く鼻をかんだり触ったりしない。鼻血はほとんどの場合は軽度で、安静にしていれば止まる。（ベバシズマブ）
- 末梢神経障害 ----- 治療を繰り返すことによって手足がしびれることがある。（パクリタキセル）
- 悪心嘔吐、食欲不振 ----- 食事が摂りづらい時は、食べられるもの、好きなものを少しずつでも食べる。水分を摂るようにする。
- 口内炎 ----- 予防のために食後の歯磨き、頻回（8回/日以上）のうがいをする。
- 好中球減少 ----- 感染症予防のために、外出後だけでなく自宅でも過ぐす時も手洗い・うがいを頻回（8回/日以上）に行う。
- 脱毛 ----- 点滴後、早ければ2週間程度で髪の毛が抜け始める。帽子やウィッグを利用する。